

# SDGs～持続可能な取組～



地域の発展に尽くした人々～西光万吉と全国水平社宣言～

御所市立大正小学校

6年

社会

めあて

西光万吉をはじめ、全国水平社を創立した人々の努力や苦勞を学び、差別のない世の中をつかっていくにはどのようなことが大切かを考える

## 【西光万吉の生い立ち】

導入として、水平社があった都道府県を調べ、白地図に色を塗った。関東から九州まで、全国各地に水平社があったこと、その始まりが奈良県の御所市であることを知った。

そして、その創立の中心的な役割を担った西光万吉の生い立ちについて、『なかまとともに小学校2』の中の「25人の世に熱あれ人間に光あれ」を資料として活用しながら、学生時代に受けた差別や全国水平社へとつながる燕会の活動などを学習した。

## 【西光寺周辺フィールドワークと水平社博物館見学】

調べたことに対してより深く学びを獲得するために、西光寺の周辺のフィールドワークと水平社博物館の見学を行った。

西光寺周辺のフィールドワークでは、人権教育推進教員がガイドを行い、西光万吉の墓を訪れたり、燕神社に行き当時の様子を思い浮かべたりした。

水平社博物館では、全国水平社創立大会の様子を体験できるシアターを視聴したり、西光万吉や坂本清一郎のインタビュー映像を見たりした。



## 【差別のない世の中を目指して】

見学後は、全国水平社創立大会の学習をした。「水平社宣言の内容【子ども版】」を読んだり、当時の人々がどのような思いで全国水平社創立大会に臨んだのかを学んだりした。

その後、ゲストティーチャーを招き、西光万吉たちの活動が現在にどのようにつながっているのかを学習した。また、差別のない世の中にしていくために、自分たちに何が出来るのかを考えた。



## 児童の感想

差別のない世の中を作るためには、身近な人を大切にすることが大切だと思います。みんなが幸せで差別のない世の中になったら、わたしもみんなもともてうれしいと思います。